

【各論 8 項目目】

世界レベルに比して遅れている技術（例えばブラックベリー）に関する研究について情報通信研究機構としてどのように考えているか、ご教示願いたい。

- (1) 情報通信技術はそれ自体が国際競争の激しい分野であるのみならず、現在では、国民生活や経済活動全般を支える社会基盤としての役割を果たしており、その発展が我が国の国際競争力にも大きな影響を与えるものになっている（全般 1 項目目：別添 1 参照）。

欧米各国や中国・韓国のアジア諸国においても、情報通信技術を経済発展のための重要技術として位置付け、明確なビジョンの下、国を挙げて情報通信技術の研究開発を推進している。特に、近年、国による研究開発予算は増加傾向にある（全般 1 項目目：別添 3 参照）。

- (2) したがって、我が国においても、成長、戦略的分野としての情報通信技術について国際競争力を確保する観点からも、国の先導的役割の下、民間企業において実施することが困難である情報通信技術の研究開発の取組を推進することが重要であると考えている。

- (3) なお、御指摘のブラックベリーについては、カナダの民間企業が開発したメール用携帯端末のことを指しているものと理解しているが、その技術開発要素は製品化に近いものと考えられる。したがって、情報通信研究機構においてこのような開発研究及び製品化を行うことは適当ではないと考えている。